

西 ～にし～

Good News

■山崎高等学校「自衛隊や消防団と連携した防災教育」

今年度から「総合的な探究の時間」や「ユネスコスクールの取組」の一環として、減災・防災教育を推進しています。年度当初から教員が山崎団地自治会防災会議に出席したり、6月に山崎団地内の備蓄倉庫見学会を開いたり9月に公園のかまどベンチを組み立てたりするなど地域交流を深めてきました。

また、11月には町田市消防団を招へいし、団員である本校OBの大学生から18歳以上で入団できることや「地域の担い手として自分の町は自分で守る意識が必要だ」というお話をいただき、18歳成人年齢を踏まえた自発的な防災意識が必要であることをお話しいただきました。

12月には自衛官を招へいし、国内外での被災地活動や民間ではできない被災地救難活動、減災活動について講話をいただきました。最前線に立つ人の緊迫感のある話に生徒たちは強く関心を寄せていました。自衛隊をはじめ、地域の方々や消防団、町田市防災課、町田市消防署など、本校を取り巻く関係各所とは引き続き減災・防災ネットワークの構築に向けて連携を進めていきます。

また、来年4月に宿泊防災訓練を計画しており、「飲料水確保」「消火活動」「高齢者の安否確認」「非常食調理訓練」などを地域の実態や関係機関と連携し、多角的かつ主体的に個々の生徒や防災支援隊、生徒防災士などが活動できるよう働きかけていきます。

(主幹教諭・山下 剛)



自衛官による防災講話



消防団・本校OB大学生による防災講話

配信済みのGood Newsは、以下の掲示板から御覧になれます。

[【令和5年度GoodNews】](#) [【令和4年度特集号】](#) [【令和4年度GoodNews】](#) [【令和3年度GoodNews】](#)